

4-2-3 スポーツ・レクリエーション施設

(1) スポーツ施設（体育館，運動場，市民プール，庭球場）

方向性

- 総合体育館としては、当面は県営1館（柏の葉公園コミュニティ体育館）、市営2館体制とし、北部地域、中央地域、南部地域の屋内スポーツ活動の中心的拠点施設として維持する。
- 柏市中央体育館については、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、『改修』を行う。
- 柏市沼南体育館については、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 柏市中央体育館相撲場については、柏市のスポーツ施設で唯一の相撲場施設であるため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 柏市中央体育館弓道場、柏市沼南体育館弓道場については、弓道場施設として基幹となる柏市中央体育館弓道場に『集約化』する。なお、『集約化』後、柏市沼南体育館弓道場は『廃止』する。
- 柏市富勢運動場については、屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により建物を『現状のまま存続』する。
- 柏市逆井運動場、柏市宮田島運動場、柏市塚崎運動場については、南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設である柏市逆井運動場に建物を『集約化』する。
- 手賀の丘公園運動場については、旧沼南地域で屋外スポーツを行う上での活動拠点となっているため、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により建物を『現状のまま存続』する。
- 柏市逆井市民プールについては、柏市南部地域のプール施設として、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- 柏市船戸市民プールについては、柏市北部地域のプール施設として、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。
- その他の市民プール（柏市ひばりが丘市民プール、柏西口第一公園市民プール、大津ヶ丘中央公園市民プール）については、利用期間が短く、民間施設で代替可能な施設であるため、各施設の耐用年数にあわせて、施設を『廃止』の上、建物を『除却』する。
- 建物を保有する庭球場（柏市柏の葉庭球場、大津ヶ丘中央公園）については、比較的利用率が高いことから、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	柏市中央体育館 (1977)	2037	取組	改修			
			延床面積 (㎡)	6,489.52	6,489.52	6,489.52	6,489.52
			内容	(第1期) 屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であり、経年により損傷や設備の劣化が進行していることから、利用者の利便性及び安全性を考慮し、改修を行う。 (第3期) ※劣化診断の結果、構造躯体の残存耐用年数が当期間よりも後の期間で評価を受けていることから、耐用年数を超えての建物使用を想定する。			
2	柏市中央体育館相撲場 (1992)	2052	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	368.92	368.92	368.92	368.92
			内容	(第4期) 柏市のスポーツ施設で唯一の相撲場施設であるため。			
3	柏市中央体育館弓道場 (1989)	2049	取組				集約化(同種の施設を受入れ)
			延床面積 (㎡)	357.25	357.25	357.25	357.25
			内容	(第4期) 弓道場施設として基幹となる施設であるため、沼南体育館の弓道場を廃止し、当該施設と集約化する。			
4	柏市沼南体育館 (1994)	2054	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	6,004.50	6,004.50	6,004.50	6,004.50
			内容	(第4期) 屋内スポーツ活動の中心的拠点施設であるため。			
5	柏市沼南体育館弓道場 (2002)	2062	取組				(廃止して他の施設と)集約化
			延床面積 (㎡)	187.07	187.07	187.07	0.00
			内容	(第4期) 施設の老朽化にあわせて廃止をし、柏市中央体育館弓道場と集約化する。			
6	柏市富勢運動場 (1992)	2052	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	658.07	658.07	658.07	658.07
			内容	(第4期) 屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため。			
7	柏市逆井運動場 (1998)	2058	取組			集約化(同種の施設を受入れ)	集約化(同種の施設を受入れ)
			延床面積 (㎡)	199.93	199.93	199.93	199.93
			内容	(第3期) 南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、柏市塚崎運動場を廃止し、当該施設と集約化する。 (第4期) 南部地域における屋外スポーツ活動の中心的拠点施設であるため、柏市宮田島運動場を廃止し、当該施設と集約化する。			
8	柏市宮田島運動場 (1994)	2054	取組				(廃止して他の施設と)集約化
			延床面積 (㎡)	39.24	39.24	39.24	0.00
			内容	(第4期) 耐用年数にあわせて廃止をし、柏市逆井運動場と集約化する。			

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
9	柏市塚崎運動場 (1985)	2045	取組			(廃止して他の施設と)集約化	
			延床面積 (㎡)	240.85	240.85	0.00	0.00
			内容	(第3期) 耐用年数にあわせて廃止をし、柏市逆井運動場と集約化する。			
10	手賀の丘公園運動場 (1986)	2046	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	109.00	109.00	109.00	109.00
			内容	(第4期) 旧沼南地域で屋外スポーツを行う上での活動拠点となっているため。			
11	柏市逆井市民プール (1984)	2044	取組			現状のまま存続	
			延床面積 (㎡)	443.57	443.57	443.57	443.57
			内容	(第3期) 柏市南部地域のプール施設として現状のまま存続。			
12	柏市船戸市民プール (1982)	2042	取組			現状のまま存続	
			延床面積 (㎡)	412.90	412.90	412.90	412.90
			内容	(第3期) 柏市北部地域のプール施設として現状のまま存続。			
13	柏市ひばりが丘市民プール (1968)	2028	取組		廃止＋除却		
			延床面積 (㎡)	391.01	0.00	0.00	0.00
			内容	(第2期) 利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。			
14	柏西口第一公園市民プール (1990)	2050	取組				廃止＋除却
			延床面積 (㎡)	138.50	138.50	138.50	0.00
			内容	(第4期) 利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。			
15	大津ヶ丘中央公園市民プール (1977)	2037	取組			廃止＋除却	
			延床面積 (㎡)	278.53	278.53	0.00	0.00
			内容	(第3期) 利用期間が短く、民間施設に代替可能な施設であるため、施設を廃止の上、建物を除却する。			
16	柏市柏の葉庭球場 (1992)	2052	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	200.60	200.60	200.60	200.60
			内容	(第4期) 庭球場施設として、中心的拠点となる施設のため。			

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
17	大津ヶ丘中央公園庭球場 (2003)	2063	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	14.96	14.96	14.96	14.96
			内容	(第4期) 庭球場施設として、中心的拠点となる施設のため。			

(2) レクリエーション施設 (青少年センター)

方向性

- 稼働率が低いことから、施設の一部(旧しましまひろば)を活用し、地域子育て支援拠点と『複合化(他の施設を受入れ)』する。当面は、複合的な施設利用による利用率の向上や、一部施設の有償貸付等による財源の確保など、管理運営についての見直しを行い、日常的な点検や定期的な修繕に加え、計画的な保全により『現状のまま存続』する。

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	青少年センター (1988)	2048	取組	複合化(他の施設を受入れ)			現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	1,242.94	1,242.94	1,242.94	1,242.94
			内容	(第1期) 稼働率が低いことから、施設の一部(旧しましまひろば)を活用し、地域子育て支援拠点と複合化する。 ※2017年11月1日、「はぐはぐひろば若柴」としてオープン。			